

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2006年（平成18年）10月13日

航空機事故消火救難総合訓練の実施について

関西国際空港及びその周辺で航空機事故が発生した場合に備え、関西国際空港緊急計画の検証を行うとともに、有事の際には関係機関との緊密な連携と協力による、迅速かつ適切な消火救難、救急医療活動を目的とした訓練を実施致します。

記

- 1 実施日時
平成18年10月19日（木曜日） 12:30～14:00
 - 2 実施場所
関西国際空港内（メンテナンスエリア）
 - 3 主催
関西国際空港緊急計画連絡協議会
 - 4 参加機関等
 - ・参加機関：52機関
 - ・人員：600名
 - ・車両：128台（消防車、パトカー、救急車、ドクターカー等）
 - ・航空機：4機（B737、ヘリコプター3機）B737はANA提供。
 - 5 取材について
 - ・訓練会場への入場門は、18号門（旧ANA格納庫とJAL格納庫の間）とします。
 - ・立入は12時から可能ですが、制限区域内のため現場担当者の指示に従ってください。
 - ・訓練会場では、訓練に支障のない範囲内で撮影可能ですが、ヘリコプター離発着時は、臨時ヘリパッドから半径70メートル以内及び航空機周辺30メートル以内の規制範囲は立ち入れません。
 - ・撮影時には、消防車、救急車等の通行路となる場所には立ち入らないで下さい。
 - ・取材する場合は、必ず関西国際空港報道腕章を着用して下さい。なお、お持ちでない方は事前に広報グループと調整して下さい。
 - ・取材を希望される社は、10月17日（火）までに広報グループまでご連絡願います。
 - ・現場への送迎を希望される方は、当日11時30分にKIAC棟玄関前にお集まりください。
 - 6 その他
 - ・本訓練では、SIDES社製超大型化学消防車（12,500ℓ型黄色）3台を使用します。
 - ・本訓練では、模擬搭乗客にメーキャップを施し訓練に臨場感を持たせます。
 - ・本訓練では、大阪府立中河内救命救急センターDMAT※を大阪市消防局ヘリで関西臨時ヘリパッドへの搬送訓練を行います。
- ※DMATとは、災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チーム

問合せ先
消防防災企画グループ
072-455-2077



総合訓練会場概況図

